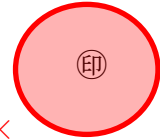


指定給水装置工事事業者確認事項調査票

令和2年8月1日

氏名又は名称 ○○水道株式会社
住所 ○○○○○○○○○番地
代表者氏名 代表取締役 水道 太郎
電話 (○○○)△△△-××××



○水道事業者が実施している指定給水装置工事事業者講習会の受講実績(過去5年以内)

受講年月日(受講を証明する書類(受講証等)の写しを添付してください。)	(公表) <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可
平成 30 年 10 月 30 日	未受講
(未受講の場合、その理由) ※非公表	蟹江町以外の水道事業者が実施している講習会を受講されていればご記入いただき、受講証等の写しを添付してください。

○指定給水装置工事事業者の業務内容

①休業日、営業時間(修繕対応時間もご記入ください。)	(公表) <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可
休業日 : 毎週土曜日・日曜日、祝祭日、年末年始(12/29~1/3) 営業日 : 毎週月曜日~金曜日 営業時間 : 午前9時~午後5時30分 修繕対応日 : 営業日と同じ 休業日は応相談 修繕対応時間 : 午前9時~午後5時 時間外は応相談	
②漏水等修繕対応可能箇所	(公表) <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可
(該当部にチェックをつけてください。詳細な内容を記入することも可能です。)	
<input checked="" type="checkbox"/> 屋内給水装置の修繕 <input checked="" type="checkbox"/> 埋設部の修繕 <input type="checkbox"/> 修繕対応不可 <input type="checkbox"/> その他()	
③対応工事種別(<input checked="" type="radio"/> 新設 <input checked="" type="radio"/> 改造等)	(公表) <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可
<input checked="" type="checkbox"/> 配水管からの分岐 ~ 水道メーター <input type="checkbox"/> 宅内給水装置のみ <input checked="" type="checkbox"/> 水道メーター ~ 宅内給水装置	
④その他 (ホームページアドレス、メールアドレス等)	(公表) <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可
Eメール: ○○suido@○○.co.jp ホームページ: http://www.○○.co.jp	

※公表には、ホームページ等への掲載を含みます。公表を可としても公表しないことがあります。

※業務内容に変更が生じた場合は、速やかにその旨を届け出るようお願いします。

※ホームページで電話番号の公開を望まない場合は、その旨を④その他にご記入ください。

○給水装置工事主任技術者等の研修受講実績(過去5年以内)

受講者名(公表対象外)	研修会名、実施団体	受講年月日
水道 太郎	給水装置振興財団 e-ラーニング	令和元年8月1日
水道 次郎	自社内研修 ○○に関する業務研修	令和元年8月31日
社外研修の場合は、受講を証明する書類の写しを添付してください。		
上記の内容の公表の可否(公表には、ホームページ等への掲載を含みます。)		(公表) <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

外部研修については、受講を証明する書類(受講証等)の写しを添付してください。

自社内研修については、研修内容を記載してください。

受講者名は、公表の対象ではありません。

行数が足りないときは、必要に応じてコピー等してください。

※公表を可としていても公表しないことがあります。

○水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は次の各号に掲げるものとする。
(以下抜粋)

4 給水装置工事主任技術者及びその他の給水装置工事に従事する者の給水装置工事の施行技術の向上のために、研修の機会を確保するよう努めること。

○過去1年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況

「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施工しないため不要

技能を有する者の氏名 (公表対象外)	配水管への分水栓の取付・せん孔・給水管の接合、いずれの経験も有しているか(○×を記入)	保有している資格等 (下記欄外の①～④の下線部を記入)	工事年度
水道 太郎	○	配管技能士	R1
水道 次郎	○	講習会修了者	R1
水道 三郎	×	配管科の課程修了者	
水道 四郎	○		H31
上記内容の公表の可否(公表には、ホームページ等への掲載を含みます。)		(公表) <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	

※以下に示す保有資格等の下線部を記載してください。

①水道事業者等によって行われた試験や講習により、資格を与えられた配管工(配管技能者、その他類似の名称の者を含む)

②職業能力開発促進法(昭和44年法律第64号)第44条に規定する配管技能士

③職業能力開発促進法第24条に規定する都道府県の認定を受けた職業訓練校の配管科の過程修了者

④公益財団法人給水工事技術振興財団が実施する配管技能の習得に係る講習の課程修了者等

(配管技能講習会修了者、配管技能検定会合格者、配管技能者認定)

「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施工しない場合は、任意の記載となります。

過去1年以内の工事実績がない場合は、直近の状況を記載してください。

技能を有する者の氏名は、公表対象ではありません。

行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。

※公表を可としていても公表しないことがあります。

○水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は次の各号に掲げるものとする。
(以下抜粋)

2 配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーターまでの工事を施工する場合において、当該配水管及び他の地下埋設物に変形、破損その他の異常を生じさせることがないよう適切に作業を行うことができる技能を有する者を従事させ、又はその者に当該工事に従事する他の者を実施に監督させること。